

- 1  **キリスト教教理入門**  
山崎チャペル内一宮基督教研究所  
安黒 務  
E-mail: aguro@math.biglobe.ne.jp  
http://www.aguro.jp/

2  **キリスト教教理入門**

- 1  1. 神学をすること  
2. 神の啓示  
3. 神の性質  
4. 神のみわざ  
5. 人間  
6. 罪
- 2  7. キリストの人格  
8. キリストのみわざ  
9. 聖霊  
10. 救い  
11. 教会  
12. 終末

3  **第十二部 終末論**

- 1  ● 56. 終末論導入  
● 57. 個人終末論  
● 58. 再臨とその結果  
● 59. 千年王国と大患難  
● 60. 最後の状態  
● 結論
- 2  ● 第38章 導入的事柄と個人終末論  
● 第39章 再臨とその結果  
● 第40章 千年王国と大患難の見方  
● 第41章 最後の状態  
● 結論

4  **第41章 最後の状態**

- 1  1. 義なる者の最後の状態  
1. 「天国」という用語  
2. 天国の性質  
3. 天国における私たちの生活: 安息、礼拝、奉仕  
4. 天国に関する問題
- 2  2. 悪しき者の最後の状態  
1. 未来の裁きの最終性  
2. 未来の刑罰の永遠性  
3. 刑罰の程度  
3. 最後の状態の教理の意味

5  **1. 義なる者の最後の状態**

**1. 「天国」という用語**

1. 宇宙論的  
2. 「神」と同義語  
3. 神の「住所」

- 6  1. 義なる者の最後の状態  
2. 天国の性質
1. 基本的な性質－「神の臨在」
  2. 顔と顔を合わせて－「完全に知る」
  3. すべての悪の除去
  4. 大いなる栄光の場所
- 7  1. 義なる者の最後の状態  
3. 天国における私たちの生活
1. 安息
  2. 礼拝
  3. 奉仕
  4. 交わり
- 8  1. 義なる者の最後の状態  
4. 天国に関する問題
1. 場所なのか、状態なのか？
  2. 肉体における満足－飲食・性行為？
  3. 完成の問題－欲求不満・退屈？
  4. 記憶の問題－知人・罪深い行為？
  5. 報酬には等級がある？
  6. 同じ環境－主観的知覚・鑑賞眼の差
- 9  2. 悪しき者の最後の状態  
序
1. 時代遅れ・副次的な教え？
  2. 幾つかのイメージ
  3. 神の不在・臨在からの追放
- 10  2. 悪しき者の最後の状態  
1. 未来の裁きの最終性
1. 「普遍救済主義」の概念に直面
  2. 救いは普遍的？－矛盾する聖書箇所
  3. 普遍的箇所と制限的箇所の関係
  4. 普遍的影響の並行描写－「すべて」と「多く」
  5. 「有効性」と「受益者」
  6. セカンド・チャンスの示唆－存在せず

- 11  2. 悪しき者の最後の状態  
2. 未来の刑罰の永遠性
1. やり直しは不可、かつ永遠もの
  2. 「絶滅主義」について
  3. 聖書の教えに矛盾している
  4. 永遠のいのち、永遠の刑罰—並行描写
  5. 愛に満ちた神と永遠の刑罰—調和できるのか？
  6. 罪を犯す—「無限の意思」との関係
  7. 「行為の結果」を永遠に経験する
  8. 「選択」の通りに「遺棄」される

- 12  2. 悪しき者の最後の状態  
3. 刑罰の程度
1. 刑罰に等級あり
  2. 等級の差—主観的理解・認識程度に釣り合う

- 13  3. 最後の状態の教理の意味
1. 地上における決断—永遠の状態を決定
  2. つかの間の生涯—永遠との対比
  3. 地上での喜び—はるかに超越する天国
  4. 地上の喜びの増幅以上—主とともにある信者
  5. 地獄—肉体の苦しみよりも—主との完全かつ最終的な分離
  6. 懲罰というより—罪深い生涯の自然な結果
  7. 報酬と刑罰—等級がある